

「顔の見える木材での家づくり」に関する事例調査の結果（概要）

1 調査方法

都道府県の木材担当部局の協力を得て、森林所有者から住宅生産者までの関係者が一体となって、消費者の納得する家づくり（「顔の見える木材での家づくり」）に取り組んでいる団体の事例を調査。

2 調査結果（別添参照）

（1）団体総数

241団体（前年比：+23団体（34団体増、11団体減））

（団体数が多い都道府県：岐阜（30）、長野（16）、秋田（13）
増加数が多い都道府県：長崎（+6）、群馬（+5）、秋田（+4）

（2）住宅供給実績（平成17年実績）

6,460戸（前年比：-241戸）

※前年値については一部の県において訂正があったため、昨年報告した値とは異なる

（供給数が多い都道府県：岐阜（1383）、岩手（1355）、新潟（593）
増加数が多い都道府県：秋田（+213）、長崎（+59）、宮崎（+58）

（3）団体の中心的役割を担う者の業種の分類

住宅生産者67%、木材供給者20%、業界団体7%、森林所有者4%、その他1%

(参考)

「顔の見える木材での家づくり」団体数、供給戸数(平成18年)

	団体数	対前年 増減数		供給戸数	対前年 増減数	
		(増加)	(減少)			
計	241	23	34	11	6460	-241
北海道	8	3	3	0	571	-15
青森県	8	1	1	0	35	-2
岩手県	8	1	1	0	1355	-121
宮城県	2	0	0	0	9	-1
秋田県	13	4	4	0	384	213
山形県	8	1	1	0	128	15
福島県	5	0	2	2	30	-8
茨城県	3	0	1	1	10	-2
栃木県	3	0	0	0	67	21
群馬県	7	5	5	0	31	17
埼玉県	6	0	0	0	52	-1
千葉県	2	-1	0	1	12	-42
東京都	3	0	0	0	22	1
神奈川県	6	0	0	0	46	-16
新潟県	6	0	0	0	593	50
富山県	1	0	0	0	15	6
石川県	5	1	1	0	46	7
福井県	0	0	0	0	0	0
山梨県	4	0	0	0	41	19
長野県	16	3	3	0	138	6
岐阜県	30	1	1	0	1383	-279
静岡県	3	-1	0	1	4	1
愛知県	4	-2	0	2	110	-30
三重県	4	0	0	0	14	-4
滋賀県	4	0	0	0	10	1
京都府	7	1	2	1	30	0
大阪府	8	0	0	0	87	8
兵庫県	1	-1	0	1	21	1
奈良県	2	0	0	0	45	-10
和歌山県	4	0	0	0	21	14
鳥取県	1	-1	0	1	21	-9
島根県	5	0	0	0	15	6
岡山県	1	-1	0	1	10	7
広島県	3	0	0	0	10	-30
山口県	1	0	0	0	1	-1
徳島県	8	0	0	0	142	-18
香川県	2	0	0	0	13	6
愛媛県	0	0	0	0	0	0
高知県	3	0	0	0	37	-35
福岡県	2	0	0	0	2	-1
佐賀県	0	0	0	0	0	0
長崎県	10	6	6	0	111	59
熊本県	5	2	2	0	182	17
大分県	7	0	0	0	87	-22
宮崎県	5	1	1	0	293	58
鹿児島県	7	0	0	0	226	-127
沖縄県	0	0	0	0	0	0

林野庁木材産業課調査(平成18年12月)